

東邦大学医療センター佐倉病院内科専門医プログラム



(佐倉病院の特徴)

- 1) 高度医療・専門性の高い医療を追及する大学病院と地域医療を支える病院の両方の役割を併せ持つ病院です。
- 2) 他診療科や他職種の協力が得られやすい働きやすい病院です。

(佐倉病院内科の特徴)

- 1) 総合力と専門性を兼ね備えた内科医の育成を第1の理念としています。
- 2) 「内科は1つ」という第2の理念のもと、5つのグループが、診療、研究、教育において、常に協力しあう垣根のない体制を構築しています。
- 3) 症例が豊富であり、専門医に必要な症例が確実に経験できます。
- 4) 内科の全分野の専門医による指導体制が整っています。
- 5) 女性医師の妊娠・出産後の休職と復帰、育児と勤務の両立などがしやすいように医局として協力しています。

(佐倉内科専門医プログラムの特徴)

- 1) 上記の特徴を生かし、必要な症例を全員が確実に経験できる柔軟性のあるプログラムです。5つのグループをローテートしていきますが、他のグループの医師に相談したり、時には他分野の症例を受け持ったりする事が当たり前のように可能です。
- 2) 3年間かけて内科全体を研修する基本コースと、専門分野の研修を重視する Subspecialty 重点コースの2つのコースを選べます。途中での変更も可能です。
- 3) 基本コースの場合、最後まで専門分野を決めないまま研修を続けることもできます。学会活動や研究活動を早期から積極的に行うために、早期に専門グループに所蔵することもできます。(コース問わず随時可能です。)
- 4) 「社会人大学院生」と両立が可能です。専門医と博士号の両方を取得できます。
- 5) 3年間のプログラム終了後も継続勤務を歓迎しますが、義務はありません。

詳細は「プログラム冊子」も参考にしてください。

不明点は、お気軽にお問合せください。

E-mail: naika@sakura.med.toho-u.ac.jp 電話: 0434628811(代表)